

住み慣れた地域で、
安心して最期まで
過ごすためにー

2~3月に鹿児島県内
6地域で開催!

参加者募集
定員700名
入場無料

在宅医療

推進県民セミナー

鹿児島県医師会は郡市医師会とともに、県民が住み慣れた地域で安心して自分らしい暮らしを最期まで続けられる地域づくりを目指し、地域の在宅医療の支援体制を整備し、医療・介護・福祉の多職種が連携した地域包括ケアシステムの構築を進めています。当セミナーを通して、県民の在宅医療と地域包括ケアシステムへの理解を深めます。

日時

平成28年

2月4日(木) 12:00~15:50

会場

志布志市文化会館

来場特典

- 先着300名 誕生日・結婚記念日など
思い出の日の南日本新聞プレゼント
(1面のみ。通常540円)※A3モノクロ縮小版(明治から。欠番、休刊日除く)
- 先着30名 プロカメラマンによる
終活写真体験会(無料)
- ご来場者全員 自分の人生を振り返るきっかけに
マイライフ・ノートプレゼント

プログラム

12:00~ **開場** 思い出の日の南日本新聞プレゼント、終活写真体験会、健康チェック 他

13:30~ **シンポジウム**

「住み慣れた地域で最期まで暮らし続けるために」

- 座長 / 松下 兼裕氏(曾於医師会 会長)
- パネリスト / 時 一毅氏(さくらやまクリニック院長) 重留 和美氏(さくら訪問看護ステーション)
竹元 康博氏(大崎町地域包括支援センター) 石川 三恵子氏(大崎町民生委員)
牧之瀬 小代子氏(曾於医師会在宅医療推進コーディネーター)
- オブザーバー / 吉村 学氏(宮崎大学教授)

14:40~ **休憩**

14:50~ **講演「アンキに कोरोリ ~みんなでつくる地域医療~」**



講師 / 吉村 学氏(宮崎大学医学部地域医療・総合診療医学講座教授)

Profile

鹿児島県生まれ。宮崎医科大学卒業。群馬県六合温泉医療センター勤務、揖斐郡北西部地域医療センター長、揖斐郡北西部地域医療センター長、シティタワー診療所非常勤医師兼任、岐阜大学大学院医学教育学専攻等を経て平成27年5月より現職。

参加申し込み方法

郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号をご記入のうえ、下記のいずれかの方法でお申し込みください。後日、聴講券をお送りします。応募者多数の場合は抽選になります。また、在宅医療に関するご質問がある場合はお書き添えください。

はがき

〒890-8603 南日本新聞社 事業部
「在宅医療 志布志会場」係

FAX

裏面の申込様式にご記入の上、南日本新聞社
事業部(099-813-5087)まで送信してください。

【個人情報の取り扱いについて】応募された個人情報は、南日本新聞社事業部において適切に管理します。

応募締切 / 1月25日(月)必着

■お問い合わせ先

南日本新聞社 事業部
TEL.099-813-5052

平日9:30~17:30 ※土・日・祝日除く

■主催 / 鹿児島県医師会、曾於医師会 ■共催 / 南日本新聞社 ■後援 / 鹿児島県、曾於市、志布志市、大崎町、鹿児島県歯科医師会、鹿児島県薬剤師会、鹿児島県看護協会、鹿児島県栄養士会、鹿児島県理学療法士協会、鹿児島県社会福祉士会、鹿児島県ホームヘルパー協議会、鹿児島県介護支援専門員協議会、鹿児島県社会福祉協議会、鹿児島県老人保健施設協会、鹿児島県社協老人福祉施設協議会、鹿児島県訪問看護ステーション協議会、認知症の人と家族の会鹿児島県支部、鹿屋市医師会、肝属郡医師会、肝属東部医師会

住み慣れた地域で、安心して最期まで過ごすために

在宅医療推進県民セミナー

日時

平成28年

2月4日 木

会場

志布志市文化会館

参加お申し込み方法

下記申込様式に必要事項をご記入の上、このまま南日本新聞社 事業部<FAX099-813-5087>まで送信してください。当日参加が可能な場合があります。下記までお問い合わせください。

■内容に関してのお問い合わせ先 南日本新聞社 事業部 TEL.099-813-5052

南日本新聞社 事業部
FAX 099-813-5087

住 所	〒 市区 町村		
	ふりがな		年 齢
氏 名	氏 名		歳
	参加希望人数		名
代表者電話番号 (市外局番から)	()		
在宅医療に 関する質問			

【個人情報の取り扱いについて】応募された個人情報は、南日本新聞社事業部において適切に管理します。

応募締切 / 1月25日(月)必着